

中央放射線部

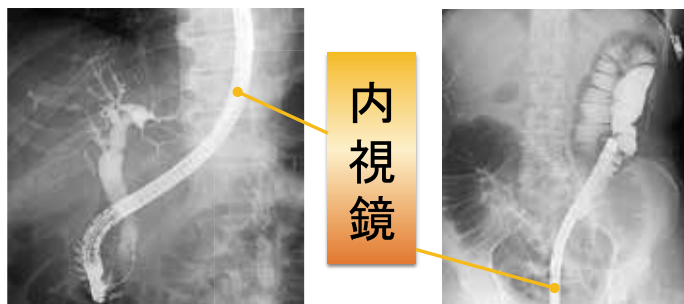
最新型のX線TV装置を導入しました



前装置と比較して、**高画質**かつ**低被ばく**で検査が可能になりました。また、**内視鏡を併用した検査**も可能で検査数の増加に貢献しています。



検査台を起倒することで、臨床に有用な画像提供が可能です。



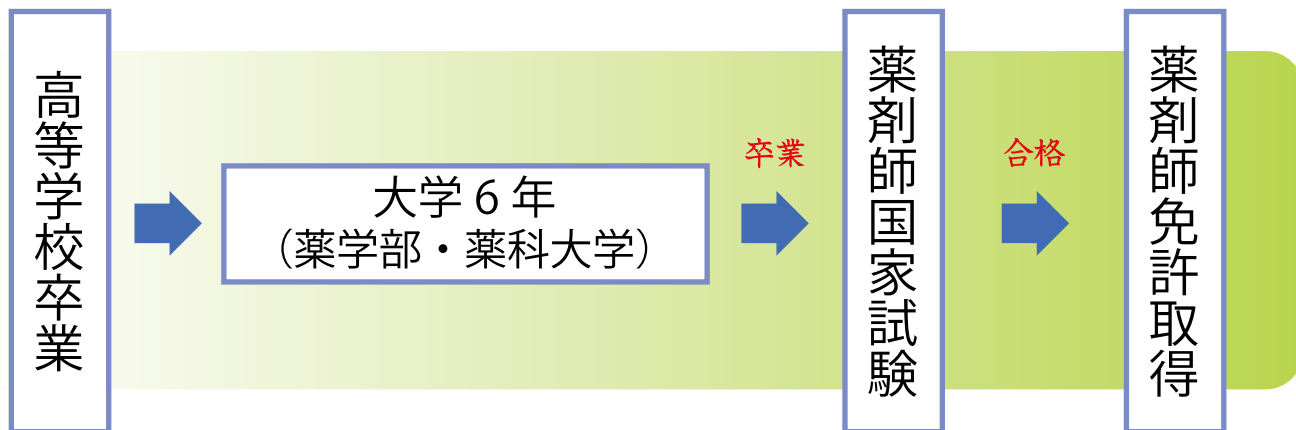
内視鏡検査にX線を併用することにより、精度の高い検査環境を提供しています。

中央放射線部では、
医師や様々な部署と情報共有し、
連携して検査を行っています！



ファミリー特集 病院で働こう!!

第7回 薬剤師になるには



●病院薬剤師の仕事とは

患者さんに使用する薬の準備・調剤に加え、入院患者さんへの薬の効果や副作用の説明、飲み合わせや保管方法の指導、抗がん剤等の無菌調製や他部署への薬剤情報の提供、薬剤の血中濃度測定結果に基づくシミュレーションを行っています。



主に病棟業務を担当しています。

入院された患者さんの持参薬確認や、入院目的や病態にあわせて処方案の提案を行っています。病棟では医師や看護師の方から薬の相談を受ける機会も多く、日々勉強が必要な仕事ですが、自分が病棟に赴くことで患者さんや他のスタッフの方の手助けになればと思いながら勤務しております。

薬剤師7年目

医学的に行われる治療には、手術や薬物治療などがあります。薬物治療では薬を使用することで病気の予防・治療、QOL（生活の質）の改善を目指します。

薬剤師の仕事には調剤の他、薬物治療を支援する役割があります。病院薬剤師は様々なチームに参加し、多職種スタッフと協力して治療をサポートしています。

薬剤師の活躍の場は今後もさらに拡がり、必要とされる職種となっています。

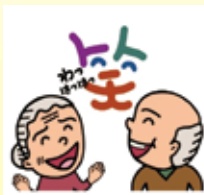
薬剤部 部長 松下 英里香

お知らせ

地域住民対象の公開講座

昨年度から中止しております健康講座は、今後「withコロナ」を考え、感染対策を実施した上で準備を進めて参ります。

西和医療センターは「病気になるない」、「病気と上手に付きあう」ための啓蒙活動を行うことで、地域住民の皆様の健康寿命を伸ばすための支援をしていきたいと考えております。



医療職対象の講座

第77回地域医療連携講座

●令和3年11月18日(木)

泌尿器科部長 大山信雄

「前立腺肥大症の薬物治療アップデート」

Zoomを利用したオンラインによる講座となります。

*変更の可能性もあります。

詳細はお問い合わせ下さい。



答えは…「世界糖尿病デー」です!

世界糖尿病デーは、世界保健機関 (WHO) が定めた国際デーです。

2019年現在、世界の糖尿病人口は4億6,300万人に上っており、2045年には約7億人に達すると言われています!!

そのため、世界各地で糖尿病の予防、治療、療養を喚起する啓発運動



が呼びかけられ、インスリンの発見者である、フレデリック・バンティングの誕生日である、**11月14日**を「世界糖尿病デー」と指定されました。

青い輪(ブルーサークル)は、糖尿病との戦いのために団結せよ!というもとにできたキャンペーンのシンボルマークです。青い輪は、国連や空を表す「ブルー」と、団結を表す「輪」を表しており、11月14日を中心に糖尿病に関するイベントが開催され、日本でも建造物などをブルーにライトアップし、街頭での啓発活動を実施しています。

ぜひこの機会に、ご自分やご家族、大切な人とともに、糖尿病について考え、予防に向けた一歩を踏み出す機会にしていきたいと思ひます



「～世界糖尿病デーのためライトアップされたJR奈良駅旧駅舎～ 奈良県糖尿病協会HPより引用」

「ファミリー」は年に4回の発行を予定しています。地域の皆様の健康に役立ち、親しまれ愛される紙面作りをめざしていきます。

住民の皆様に役立つ情報・当院との連携についてなど、地域の登録医の先生方の投稿をお待ちしています。詳細は地域医療連携室へお問い合わせください。

発行・編集

奈良県西和医療センター情報誌

発行日 令和3年11月1日

編集者 地方独立行政法人奈良県立病院機構

奈良県西和医療センター 広報委員会

〒636-0802 生駒郡三郷町三室1-14-16

TEL:0745-32-0505(代表) FAX:0745-31-1354

